

総務

一般会計補正予算中、佐賀駅周辺整備事業

〔質問〕前倒しでの土地購入だが、今までとの契約に比べて、どちらにどのような利益があるのか。

〔答弁〕佐賀市中央農業協同組合が、事業用資産の買い換え特例制度を適用できるようにする。土地を売却すると事業収入となり、翌年度に高額の法人税等がかかる。特例制度を適用すると、税負担額は変わらないが、売却した翌年度に一括して税金の支払いをせず、複数年にわたって負担を平準化することができる。

文教福祉

一般会計補正予算中、児童クラブ運営経費

〔質問〕支援が必要な児童に対して、指導員を加配しているとのことだが、支援が必要な児童一人につき指導員一人をつけているのか。

〔答弁〕児童の支援の度合いによって異なるため、一概に児童一人につき指導員一人を加配するのでは



〔質問〕建設予定地から埋設物が出たとのことだが、購入予定地として決定した後、埋設物があるとの情報もなかったのか。

同予算中、西川副公民館建設事業

〔答弁〕機会を見つけて何度も現地に行っている。土地の所有者からは、自然石以外が埋まっていることは聞いていなかった。地元の方からも野焼きの話などは聞いていない。また、その後も地元の公民館や公民館支援課にも情報提供はなかった。

常任委員会

〔質問〕支援が必要な児童に対する加配は、特に配慮が必要だと思うが、そのことを考慮した上で、配置しているのか。

〔答弁〕児童の状況を聴き取り、どういった配慮が必要なのか、十分に検討した上での職員の配置に努めている。

同予算中、公立認定こども園整備事業

〔質問〕園庭に300立方分の貯水機能を持たせるとのことだが、雨が降ると園庭に貯水し、雨が止んだら溜めた雨水を



〔答弁〕現場で掘り起こした土について、飛散防止措置を行っていたことや、県の環境部門等と敷地全体の調査の方法について相談をしたり、検査機関に検体を取る場所や深さについて協議をしていた。検査結果が出る前に、不確かな情報が表に出てしまうと、地元の住民の不安をおおると思い、中間結果が出た時点で報告を行った。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。

〔質問〕ダイオキシンが検出されたのが7月9日、検査を発注したのが8月で、議会に報告があったのが9月13日だが、なぜ報告まで2カ月もかかったのか。

〔答弁〕雨水の排水は、園庭に透水性が高い真砂土を使用することで、貯水の中に地下に浸透させ排水する方法と、南側の水路に排水する措置を設けて、量を絞って徐々に排水する方法を併せて排水したいと考えている。

〔質問〕造成当初は、排水対策を含めた計画を立てたのか。

〔答弁〕造成当初は、建物の配置などの敷地内の利用計画が明確でなかったため、一次造成として最低限の内容で計画していた。その後、建物の配置がある程度決まり、その中で排水対策をどうするのか詳細に進めた結果、今回の

排水計画となったため、その対策に係る経費を増額分として予算計上している。

〔質問〕排水対策は近隣住民と、連絡を取り合いながら検証していく姿勢が必要だと思うが、どのように考えているのか。

〔答弁〕今後、造成工事等を行っていく中で、事前に地域住民へ説明等を行っていくしながら、進めていきたい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。

経済産業

一般会計補正予算中、プレミアム付地域振興券発行事業委託料

〔質問〕電子地域振興券の利用方法はどのようなものか。

〔答弁〕一般的なキャッシュレス決済アプリと類似した仕組みを考えている。

〔質問〕アプリの開発費用の見込みは。

〔答弁〕既に開発されているものを改修して使用する想定であり、使用料として600万円程度になる見込みである。

〔質問〕参加を希望する事業者が、紙の地域振興券のみ取り扱うことは可能か。

〔答弁〕紙のみ取り扱う事業者にも参加していただきたい。

〔質問〕以前のプレミアム付商品券は、購入しようとしてもできないという声が多かったが、今回の販売方法は。

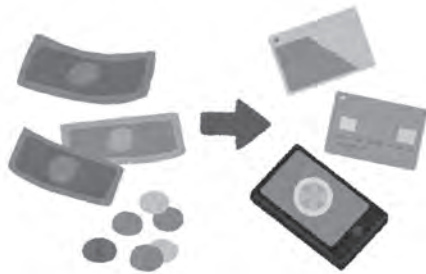
〔答弁〕申込みが多かった場合は、電子と紙でそれぞれ抽選を行う予定であり、より多くの方が購入し利用できると考えている。

〔質問〕市内の事業者が、どのくらいキャッシュレス決済に対応しているのか。

〔答弁〕アンケート調査で約6割が対応していることが分かっている。

〔意見〕市内の事業者がどのようなキャッシュレス決済

を利用しているのかについて詳細に把握しておくべきと考える。



〔質問〕事業期間が短期間であり、電子地域振興券を使用する場面で混乱が生じ

ると思うが、現時点での対策は。

〔答弁〕事業者に対し、電子地域振興券の使用方法を動画で説明する。

〔質問〕苦手意識がある市民等に対し、キャッシュレス決済に関する啓発が必要と思うがどうか。

〔答弁〕今後、検討していきたい。

〔質問〕今回使用するアプリに新たな機能を付加すべきと考えるがどうか。

〔答弁〕現段階では考えていないが、今後検討していきたい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。

建設環境

一般会計補正予算中、脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業

〔質問〕実施期間が令和3年度からの3力年で、共同事業者や外部協力者と事業を進めていくとのことだが、各者との契約形態は単年度ごとに区切られるのか。

〔答弁〕環境省の委託事業に佐賀市、共同事業者の4者で申請している。契約は単年度ごとだが、令和4年度以降も採択された場合はこの事業者との契約を進める。各者とも共通認識をしており、令和4年度も継続してこの事業ができるよう、できるだけ今年度成果を出すことに全力を傾注したい。

〔質問〕令和4年度以降の契約継続は前年度末の環境省審査によるとのことだが、不採択となったときはどうなるか。

〔答弁〕令和4年度が不採択となれば一旦終了になるが、来年度以降に続くような事業計画を立てており、審査を通過できるように努めたい。

〔質問〕不採択となった場合は一般財源により引き続きこの事業に取り組んでいくのか。

常任委員会

〔答弁〕採択されなかった場合は事業規模を縮小するか、別の形をとるか改めて検討したい。

〔質問〕契約の段階でリスクが発生している。3力年契約が継続できるという見込みはあるのか。

〔答弁〕今年度の事業次第で継続できるものと考えている。次年度は灰落とし装置を蒸気から圧力波にすることで焼却炉に影響がないよう対策を講じてみみ殻を燃やす実験を行う。



〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。